



平成28年3月4日(木) 第316号

防災パネル展を開催中 ～突然襲う 自然災害に備えて～

東北地方に未曾有の甚大な被害をもたらした平成23年3月11日発生の東日本大震災、馬淵川の平成23年9月洪水、岩木川の平成25年9月洪水と、青森県は多くの自然災害に見舞われてきました。

これら大震災・洪水の記憶を風化させないで次世代へ引き継いで行き、災害に備えてもらうために、被災状況や安全・防災等に関するパネル展を開催しています。

このパネル展では、発生から40年となる岩木川の昭和50年8月洪水、洪水対策として施工され完成後60年の馬淵川放水路、岩木山の火山防災対策等の展示も行っています。



▲ 2/26～28に開催済のイオンタウン弘前樋の口での防災パネル展の様子 ▲

現在開催中の防災パネル展

【日時・場所】

- 3/3 (木) ～3/6 (日) 9:00～18:00 八食センター (八戸市)
- 3/4 (金) ～3/6 (日) 10:00～18:00 イオンモールつがる柏 (つがる市)

【展示内容】

(八食センター・イオンモールつがる柏で共に展示)

- 平成23年3月11日発生「東日本大震災」のパネル
- 「日本の活火山と岩木山の火山防災対策」のパネル
- ハザードマップ

(八食センターのみ展示)

- 馬淵川放水路完成 (昭和30年完成) 工事パネル
- 平成23年9月発生「台風15号に伴う馬淵川洪水」のパネル (イオンモールつがる柏のみ展示)
- 岩木川の昭和50年8月洪水等既往洪水パネル

